

笑顔あふれる社協



社会福祉法人
高島市社会福祉協議会

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づいて、都道府県・市区町村ごとに設置されている公益性の高い民間組織（社会福祉法人）です。“社協（しゃきょう）”と呼ばれることが多く、地域住民・関係団体等の皆様と連携、協働し、“あたたかなつながりを実感できる、みんなが主役のまちづくり”を推進しています。

数字で見る高島市社会福祉協議会

職員数 (全職員)	法人本部（総務課）	3名	
	地域福祉課	8名	
	相談支援課	8名	
	在宅福祉課	128名	合計147名

職員割合	男性30%	女性70%
	正規職員66名	フルタイム・パート81名

平均勤続年数 (正規職員)	14年10か月 (2005年合併のため最長で20年)
------------------	-------------------------------

年間休日	123日(土日祝、年末年始12/29~1/3の日数)
------	----------------------------

有給取得日数 (年平均)	12.5日 (入社時に比例付与、以後1/1に20日付与)
-----------------	---------------------------------

賞与	夏季、冬季に支給(約4.4か月分)
----	-------------------

自己研鑽支援	資格取得者への報奨金5万円支給 (介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士など)
--------	--

資格取得者数	社会福祉士	12名
	精神保健福祉士	4名
	介護福祉士	69名
	介護支援専門員	27名

(2026年1月現在)

求める人材

- 地域住民をはじめ多様な方々と協働し、成長したいと考える人材
- 社会課題解決に貢献する仕事への関心、情熱を持っている人材
- 自分の新しい可能性を見つけ、自己研鑽できる人材



在宅福祉課

小規模多機能型居宅介護事業所
ケアワーカー

現在の仕事内容を教えてください

規模多機能型居宅介護サービスでは、通い、訪問、泊りのサービスを一体的に提供しています。利用者さんの思いを大切に、思いに添った支援に取り組み、機能維持に努め、生活上の困りごとの支援を行っています。利用者さんが楽しめ、笑顔になれることを考え、日々の業務を行っています。

高島市社協を選んだ理由を 教えてください

高齢者の支援だけでなく、幅広い福祉分野に関わり支援できること、また、地域の方々と多角的に関われることに興味を持ちました。そして見学に行った際、小規模多機能型居宅介護事業所で働いている職員の方々の雰囲気と、利用者さんの楽しそうな姿を見て高島市社協を選びました。

休日の過ごし方を 教えてください

家でんびりと過ごしたり、推し活や友人・家族と出かけたり…バレエや水泳もしています。音楽を聴くことも好きで、ライブに行ったり好きなグループの動画を見たりして楽しんでいます。休みをしっかりとれるので、自分の好きなことに時間を使えています。



在宅福祉課

訪問介護事業所
サービス提供責任者/訪問介護員

現在の仕事内容を教えてください

ホームヘルパー(訪問介護員)は、利用者さんのご自宅に訪問し、日常生活を支援する仕事です。業務は、食事・入浴・排泄などの「身体介護」、掃除・洗濯・調理などの「生活援助」で、在宅での自立生活を支えています。利用者さんが、「いつまでも自宅で暮らし続けられる」ことを目指し、本人や家族の思いに耳を傾け、より良いサービスが提供できるよう心がけています。

高島市社協を選んだ理由を教えてください

「地元に貢献したい」という思いから就職活動をはじめました。その中で、高島市社協の存在を知り、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進することを目的とした社会福祉法人であることを知りました。私は、地域の方々の役に立つ仕事がしたいという強い思いがあり、人と寄り添い接することも好きなため、高島市社協で働くことで、この目的が達成できると思ったからです。

休日の過ごし方を教えてください

美味しいお店を探しに行く時間に使っています。市場やSNS、テレビで話題になっている店を巡り、食べ歩いています。車でのドライブも好きで、知らない土地へ出かけることもリフレッシュになり、日常を離れ気分転換しています。基本的には家族で出かけますが、平日の休みには一人で出かけることもあり、混雑を避けて行動できるのもありがたいです。



地域福祉課

コミュニティワーカー
生活支援コーディネーター

現在の仕事内容を教えてください

地域に寄り添い、人と人をつなぐのが私たちの仕事です。地域福祉課では、住民の方や団体の方々と一緒にサロンや居場所づくりを進めたり、地域活動の相談に応じたりしています。また、赤い羽根共同募金や歳末たすけあい募金を通じて、集まった寄付金を活用して地域活動やボランティア活動につなげています。人と人、地域と地域が支え合う仕組みをつくっていくことに大きなやりがいを感じています。

高島市社協を選んだ理由を教えてください

同級生が高島市社協で地域の方と関わりながら生き生きと働く姿を見て、私も「地域に関わる仕事がしたい」と思うようになりました。同級生が働く姿が本当にきらりと輝いて見え、自分もここで人と人をつなぐ存在になりたいと感じました。高島市社協のキャラクター「きらりちゃん」のように、地域で輝ける場を創ることができる職場だと思っています。

休日の過ごし方を教えてください

娘と一緒に料理をしたり、将来消防士になりたい息子とお出かけのついでに消防署に行ったりして過ごしています。平日に休みをもらった時には、家で子どもたちを「おかえり」と迎えられる時間を大切にしています。プライベートの時間を充実させることで、仕事へのエネルギーも生まれますし、家族との時間、そして仕事の時間の両方を大切にしながら、メリハリのある生活を心がけています。



相談支援課

自立生活支援専門員

現在の仕事内容を教えてください

地域福祉権利擁護事業では、判断能力が低下している方や、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力が不十分となっている方の金銭管理などをお手伝いしています。支援の際には関係機関と連携しながら、その方が望む暮らしが少しでも実現できるようお手伝いしています。

高島市社協を選んだ理由を教えてください

以前は、他法人のデイサービスで働いていましたが、利用者さんや地域住民のなかには自分からSOSが出せない方もおられ、その方らしい生活が本当に送れているのか疑問に思っていました。そんな時に地域と関わりの深い社協であれば、そのような方々の声なき声に気づき、力になれるのではないかと思い選びました。

休日の過ごし方を教えてください

インドアな趣味が多いため、家でゲームをしたり、動画を見たりすることが多いです。また、写真を撮ることが好きなので、外に出かける時には、一眼レフカメラを持ち運び、花や景色を撮ることもします。アングルや設定を変えることで、どうすれば自分好みの写真が撮れるのか、試行錯誤しながら楽しんでいます。



法人本部(総務課)

主任

現在の仕事内容を教えてください

法人本部(総務課)の業務内容は、理事会・評議員会等の運営、財務管理に加え、人事・労務については、職員採用に関する手続きや給与計算、就業規則の整備。ほかにも社内のシステム管理など多岐にわたります。それぞれの仕事が単発で完結するものではなく、お互いが関連し合う仕事ですので、全体を見渡すことが業務を円滑に進めるために必要なことだと思います。

高島市社協を選んだ理由を教えてください

正直なところ「社協で働きたい」と思い入職したわけではなく、たまたま、IT関連の知識を求められる職種を募集していたため、これまでの知識が活かせると思い応募しました。直接支援を行う職種ではありませんが、今では、事務職の業務を通じて、地域住民の生活を支える仕組みづくりに関われる点に魅力を感じています。

休日の過ごし方を教えてください

夏は近くの川へ鮎釣りに出かけます。暑い時期ですが、腰まで川に浸かり釣りをするので涼しく、川の流れる音や風、において自然を感じることができ、とてもリフレッシュできます。また、「最近よく釣れている」と情報を聞いたときには、休日を待たずに「1時間だけ」と仕事終わりに行くこともあります。冬はスノーボードに出かけることもあり、1年を通して自然に触れることが多く、そんな自然が身近にあるのも高島市の魅力だと思います。



社会福祉法人 高島市社会福祉協議会

法人概要

法人名 社会福祉法人高島市社会福祉協議会
所在地 〒520-1521 滋賀県高島市新旭町北畑4 5 番地 1
電話番号 TEL 0740-28-7230
設立 2005年01月01日
WEB <https://takashima-shakyo.or.jp/>

